

# 日高の交通安全（平成20年日高支庁管内交通事故概況）

## ■ 交通事故の概要

平成20年の管内の交通事故発生状況は、前年との比較において、発生件数・死者数・傷者数、全て減少となりました。また、いずれも過去の最少数を更新しました（昭和42年以降）。

- 発生件数：163件 前年より12件減少し、8年連続の減少。
- 死者数：2人 前年より10人減少となりました。過去最少数を大幅に更新。
- 傷者数：200人 前年より54人減少し、3年連続の減少。

## ■ 交通死亡事故の主な特徴

- 発生時期
  - ・ 3月、4月の春時期に1件ずつ、計2件発生している
- 発生時間帯
  - ・ 朝（8～10時）に1件、夕方（18～20時）に1件発生している
- 第一当事者の状況
  - ・ 法令違反別発生状況は、2件とも前方不注意による
  - ・ 年齢層別発生状況は、25歳未満（1件）と30歳代（1件）である
- 事故類型別発生状況
  - ・ 車両相互の正面衝突及び人対車両による歩行者横断中である
- 道路別等発生状況
  - ・ 2件とも国道236号において発生している
  - ・ 非市街地の直線（1件）と市街地の交差点付近（1件）にて発生している

## ■ 用語解説（※1）

第一当事者とは、過失がより重い、又は過失が同程度の場合にあっては、被害がより小さい方の当事者をいいます。

## ■ 交通事故発生状況

### 1 年別発生状況

平成12年から続く漸減傾向は、平成20年においても同傾向を継続している。また、10年前との比較においては、発生件数については、おおよそ半減しており、それに伴い傷者数についても、10年前の約4割程度まで減少している。

- 発生件数：163件 前年より12件減少し、8年連続の減少。
- 死者数： 2人 前年より10人減少となりました。過去最小数を大幅に更新。
- 傷者数：200人 前年より54人減少し、3年連続の減少。

区分	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	増減数
発生件数	304	343	305	275	270	252	241	225	175	163	△12
死者数	19	16	19	19	9	14	13	10	12	2	△10
傷者数	449	518	429	380	412	346	350	316	254	200	△54

### 2 町別発生状況

管内の交通事故発生状況を町別に見ると、5町で発生件数・死者数・傷者数ともに前年より減少となりました。

- 発生件数：日高町（△10件）・新冠町（△8件）・新ひだか町（△3件）・様似町（△2件）・えりも町（△3件）で前年より減少となりました。
- 死者数：浦河町（2人）では前年より増加となりましたが、管内全体では、大幅に減少しました。  
日高町・平取町・新冠町・新ひだか町・様似町・えりも町では、死者数は0人でした。
- 傷者数：日高町（△29人）・新冠町（△12人）・新ひだか町（△13人）・様似町（△4人）・えりも町（△5人）で前年より減少となりました。

区分	日高町	平取町	新冠町	新ひだか町	浦河町	様似町	えりも町	管内計
20年	発生件数	41	14	9	49	37	7	163
	死者数	0	0	0	0	2	0	2
	傷者数	50	22	16	56	42	7	200
19年	発生件数	51	11	17	52	26	9	175
	死者数	8	1	1	2	0	0	12
	傷者数	79	19	28	69	36	11	254
増減数	発生件数	△10	3	△8	△3	11	△2	△12
	死者数	△8	△1	△1	△2	2	0	△10
	傷者数	△29	3	△12	△13	6	△4	△54

### 3 月別発生状況

管内の交通事故発生状況を月別に見ると、発生件数・傷者数では12月が最も多く、死者は3月と4月に発生しています。

- 発生件数：12月が25件（15.3%）で最も多く、次いで5月が18件（11.0%）となっています。
- 傷者数：12月が30人（15.0%）で最も多く、次いで5月が23人（11.5%）となっています。

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数	13	13	9	15	18	15	7	6	16	15	11	25	163
死者数	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
傷者数	17	14	9	21	23	20	10	7	20	15	14	30	200

#### 4 時間別発生状況

管内の交通事故発生状況を時間別に見ると、発生件数では8～10時及び10～12時が、傷者数では14～16時が最も多くなっています。

○発生件数：8～10時及び10～12時が、ともに28件で最も多く、両時間帯で全体の34.4%を占めています。  
次いで14～16時が26件（16.0%）となっています。

○死者数：8～10時及び18～20時にともに1人づつとなっています。

区分	0～ 2時	2～ 4時	4～ 6時	6～ 8時	8～ 10時	10～ 12時	12～ 14時	14～ 16時	16～ 18時	18～ 20時	20～ 22時	22～ 24時	合計
発生件数	3	1	3	10	28	28	21	26	20	15	7	1	163
死者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
傷者数	3	1	3	13	34	34	23	38	22	19	9	1	200

#### 5 曜日別発生状況

管内の交通事故発生状況を曜日別に見ると、発生件数・傷者数ともに金曜日が最も多くなっています。

○発生件数：金曜日が33件（20.2%）で最も多く、次いで木曜日が31件（19.0%）となっています。

○死者数：木曜日（1件）と土曜日（1件）に発生しています。

区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	合計
発生件数	23	15	24	31	33	22	15	163
死者数	0	0	0	1	0	1	0	2
傷者数	28	22	29	36	38	27	20	200

#### 6 第一当事者の法令違反別発生状況

管内の交通事故発生状況を第一当事者の法令違反別に見ると、発生件数・死者数・傷者数、いずれも前方不注意が最も多くなっています。

○発生件数：前方不注意が54件（33.1%）で最も多く、次いで前左右不確認が32件（19.6%）となっています。

○死者数：前方不注意による2人となっています。

区分	酒酔い	追越し	通行区分	歩行者 妨害	最高速度	過労運転	信号無視	一時 不停止	交差点 徐行
発生件数	0	1	9	4	1	1	5	6	1
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
傷者数	0	1	14	4	1	2	6	6	1

区分	安全運転義務違反									その他 の違反	合計
	前方 不注意	動静 不注視	前左右 不確認	ハンドル 操作	ブレーキ 操作	安全速度	後方 不確認	その他	小計		
発生件数	54	13	32	10	13	3	7	2	134	1	163
死者数	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
傷者数	67	18	35	14	17	3	7	3	164	1	200

## 7 第一当事者の年齢層別発生状況

管内の交通事故発生状況を第一当事者の年齢層別に見ると、発生件数では65歳以上、傷者数では65歳以上と30歳代が最も多くなっています。

○発生件数：65歳以上が35件（21.5%）で最も多く、次いで30歳代が29件（17.8%）となっています。

○死者数：25歳未満と30歳代が1人づつとなっています。

区分	ドライバー								その他	合計
	25歳未満	25～29歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上	小計		
発生件数	24	14	29	24	21	15	35	162	1	163
死者数	1	0	1	0	0	0	0	2	0	2
傷者数	28	16	38	33	27	19	38	199	1	200

## 8 事故類型別発生状況

管内の交通事故発生状況を事故類型別に見ると、発生件数・死者数・傷者数において、追突と正面衝突で全体のほぼ半数を占める。

○発生件数：追突が57件（35.0%）で最も多く、次いで正面衝突が21件（12.9%）となっています。

○死者数：人対車両（横断中）が1人、正面衝突が1人となっています。

区分	人対車両	自転車対車両	車両相互								車両単独	合計
			正面衝突	追突	出会い頭	追越時	すれ違い時	左折時	右折時	その他		
発生件数	18	14	21	57	24	1	1	2	5	10	10	163
死者数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
傷者数	17	14	29	76	28	1	1	2	5	12	15	200

## 9 道路別発生状況

管内の交通事故発生状況を道路別に見ると、発生件数・死者数・傷者数ともに国道が最も多くなっています。

○発生件数：国道が101件（62.0%）で最も多く、次いで町道が39件（23.9%）、道道が15件（9.2%）となっています。

○死者数：国道で2人となっています。

区分	国道	道道	町道	その他	合計
発生件数	101	15	39	8	163
死者数	2	0	0	0	2
傷者数	128	19	43	10	200

## 10 道路形状別発生状況

管内の交通事故発生状況を道路形状別に見ると、発生件数については、市街地においては交差点や直線で、非市街地においてはカーブや直線で多くなっています。

○発生件数：市街地交差点が57件（35.0%）で最も多く、次いで市街地直線が48件（29.4%）となっています。

○死者数：市街地交差点が1人、非市街地直線が1人となっています。

区分	市街地				非市街地				合計
	交差点	トンネル	カーブ	直線	交差点	トンネル	カーブ	直線	
発生件数	57	0	3	48	6	1	22	26	163
死者数	1	0	0	0	0	0	0	1	2
傷者数	61	0	4	62	7	1	34	31	200

## 11 年齢層別状態別死者数

管内の交通事故死者数を年齢層別状態別に見ると、65歳以上が1人、30歳代が1人となっています。

区分	25歳未満	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上	合計
四輪乗車中	0	0	1	0	0	0	0	1
二輪乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0
特殊車乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0
自転車乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0
歩行中	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	0	0	1	0	0	0	1	2